

高度な計測とエンジニア不足を解決する新機軸 ～最新NI製品の性能を100%引き出す、プロフェッショナルSI活用術～

2026年6月25日（木）11：00～17：00（10：30入場開始）

場所 | ミタマチテラス 3F 会議室2,3

主催 | 日本NI / 株式会社イー・アイ・ソル共同開催

●セミナー内容

No	開始時間	終了時間	セミナータイトル	概略内容	講師
	10:30	11:00		入場開始	
1	11:00	11:30	NI パートナーってなに？ パートナーと一緒に進めるメリットは？	日本国内約50社、世界では約1,000社以上あるNIパートナー。お客様とどのようにビジネス・システム構築を進め、どのように課題解決し貢献しているのか。NIパートナーの役割や活動内容、優れたNIプラットフォームについて、具体例を交えながらご紹介させていただく事で、NIパートナーの理解を深めていただけるセッションです。	EISOL
2	11:30	12:00	NI テクニカル・アップデート： 新製品紹介	NI connect 2026 で発表された製品をはじめとした、新製品（ソフトウェア・ハードウェア）の紹介をします。これらの製品の今までの製品との違いの説明や、最近の計測トレンドにどのように役立つかの提案をします。	NI
	12:00	13:00		お昼休憩/Demo Session	
3	13:00	13:30	NIソフトウェア・コンプリートガイド： あなたの課題を解決する最適なツールを見つけよう	多くのエンジニアの皆様にとって、「NIのソフトウェア」と聞いてまず思い浮かぶのはLabVIEWかもしれません。しかし、National InstrumentsはLabVIEW以外にも、開発段階から試作、設計、評価、量産に至るあらゆるフェーズを強力にサポートする多様なソフトウェアポートフォリオを提供しています。本セッションでは、LabVIEWユーザーの皆様がまだご存じないかもしれないNIのソフトウェアや、各ソフトウェアが持つユニークな強みをご紹介します。	NI
4	13:30	14:00	次世代デバイス評価のパラダイムシフト： VSTベースの統合計測プラットフォームによる効率化	デバイスの多機能化・デジタル化により、従来の単機能な計測器の組み合わせでは、テストコストと時間の増大が避けられません。本講演では、PXIプラットフォームの中核をなすVST（ベクトル信号トランシーバ）を活用した、柔軟で拡張性の高いテストソリューションを提案。従来通りのテスト手法では解決しづらい課題に対し、スケーラブルに対応できるアーキテクチャの強みを、最新の課題解決の具体例を交えてEISOLよりご紹介します。	EISOL
5	14:00	14:30	ソフトウェア定義無線（SDR） 技術の活用によるロケット無線 通信システムの課題解決	JAXAにおけるロケット高度化プロジェクトにおいて、どのようにソフトウェア定義無線（SDR:Software Defined Radio）技術を活用し、長年のテレメトリー課題の解決に至ったか、そしてさらにFPGA技術を利用したの可搬となる地上局受信装置の実現、これらおよそ10年間超の経緯と成果、そして今後の展望についてご紹介します。	NI
	14:30	15:00		休憩/Demo Session	
6	15:00	15:30	センサー計測+Webアプリの 融合による異常検知 長時間状態監視システムの紹介	生産設備やテストベンチの異常検知に欠かせない「状態監視」。取得するデータは、単に異常を検知する事に留まらず、生産される製品や品質にも多大なる影響をもたらします。センサー計測+Webアプリを融合した長時間監視で、数多くのお客様の課題を解決してきたEISOLが、具体例を交えてご紹介します。	EISOL
7	15:30	16:00	LabVIEW開発の標準化： GitHubを活用したコード再利用 とチームコラボレーション	社内のエンジニアリソースに限られる中、複雑化する計測システムの開発を迅速に進めるためには、コードの「属人化」を排除し、再利用性を高めることが不可欠です。しかし、従来のLabVIEW開発現場では「Main Final v2.vi」のようなファイル名ベースの不確実な履歴管理が横行しており、複数人での作業が困難になるケースが散見されます。このような環境では、チーム内はもちろん、外部のSIパートナーとの連携時にもマージの競合や手戻りが発生し、開発スピードの低下を招きます。本セッションでは、プロフェッショナルSIも標準的に導入している「GitおよびGitHub」を活用したモダンなLabVIEW開発ワークフローを解説します。	NI
8	16:00	16:30	テスト時間を劇的カット！ NI PXI × LabVIEW+でテスト 工程を最適化	製品の高度化・複雑化に伴いテスト項目が増加する一方、開発から製造までのスケジュール短縮が現場の大きな課題となっています。本セッションでは、その解決策として、自動テストの業界標準ハードウェア「NI PXI」とソフトウェアスイート「LabVIEW+」を組み合わせた、高効率なテスト環境の構築アプローチを解説します。ハードウェアとソフトウェアのシームレスな連携がもたらす高いパフォーマンスと、テスト工程全体のワークフローを最適化する手法をご紹介します。「より短時間で、より多くのテスト」を実現するためのヒントをお持ち帰りいただけるセッションです。	NI
9	16:30	17:00	試験時間1/10を実現！ 自動化・標準化・効率化・非属 人化のシステムがもたらす大き な影響とは？ パートナー活用事例の紹介	昨今、現場の人手不足は、例年以上に深刻な問題となっており、その解決手段として、以前から言われている「自動化」が、更に叫ばれるようになりました。EISOLは、強みとなる自動化だけではなく、「非属人化」「省人化」「標準化」にも強みを持ち、これらにより、工数削減、試験時間の大幅短縮、部署間のデータ共有等を数多く実現しています。その取り組み、具体例をお伝えする事で、皆様の課題解決に繋げていただく為のセッションです。	EISOL
	17:00			ご退出	

*セミナー内容は予告なく変更となる可能性があります。